

多能工化 (マルチスキル) の進め方

～生産性向上の登竜門! 作業者の能力を開発する多能工化～

研修のねらい

生産現場では納期変更や飛び込み受注の要求に対応した柔軟な生産体制の構築が求められています。生産工程も少品種大量生産から多品種少量生産、変種変量生産、そしてセル生産方式へと変化しています。また、近年では働き方改革への対応として、業務の平準化も急務になっています。他方、多くの企業で熟練技術者の持つスキルやノウハウの技能伝承の遅れが問題となっています。これら全ての課題に対する切り札が「多能工化」です。

本研修では、多能工の考え方や効果を理解した上で、多能工化を進めるための作業標準や技能の可視化の仕方、教育訓練の進め方のポイントについて、演習を交えて学びます。また、自社の現状把握を行い、スキルマップ作成に取り組みます。

研修のポイント

- ☑ **多能工化の意義と基本を身に付け、多能工の育成・指導の取り組み方を学びます。**
- ☑ **現場で使えるスキルマップの作り方を学びます。**
- ☑ **多能工化の実行から定着までを見据えた実行計画を立案します。**

研修期間

2023年 **9/26** 火 ~ **28** 木
(3日間・21時間)

対象者

製造業の管理者

- 納期変更や飛び込み受注に対応したい企業
- セル生産方式などを検討されている方
- 技能伝承に課題を感じる方
- 業務の平準化を進めたい方

定員 **30名**

受講料 **32,000円**(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容
9/26 火	8:50~9:00	オリエンテーション	
	9:00~12:00	多能工化の意義と管理者の役割	多能工化の目的や意義を理解した上で、多能工化の取り組み方と責任者の役割を学びます。また、業務整理の前段で欠かせない現場の整理整頓(5S)について検討します。 ● 多能工化の背景 ● モノづくり (生産管理) の変遷 (演習) ● 責任者・担当者に求められる役割 ● 5S活動の必要性 (演習)
	13:00~17:00	業務・スキルの現状把握	多能工化に取り組む前段階として、まず各部門の業務を棚卸し、実態を数値で具体的に把握します。また、従業員の業務習得レベルも見える化します。 ● 多能工化の実践ステップと留意点 ● 業務分類の考え方 ● 業務量調査の具体的手法 ● 従業員スキル調査の進め方
9/27 水	9:00~12:00	業務・スキルの課題分析	部門別の稼働率等を調べ、従業員一人ひとりの持っているスキルを一覧化し、理想とのギャップ、その要因を捉えます。 ● 稼働率の算出 ● スキルマップの作成 (演習) ● 業務平準化の検討
	13:00~17:00	作業標準	作業標準の考え方と作成方法を学びます。 ● 作業標準とは ● 作業標準の考え方と作り方
9/28 木	9:00~12:00	多能工化計画づくりの基本	● 多機能化計画の立て方と運用のポイント
	13:00~17:00	多能工化計画の作成と発表	● 自社の多能工化実施計画の立案 ● 自社での実行・運用に向けた課題の洗い出しと対策案の検討等 ● 計画の発表 (グループ内で実施)
	17:00~17:10	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



ふくだ5S実践舎

代表 **福田 隆** (ふくだ たかし)

1952年生まれ。国立小山工業高等専門学校工業化学科卒業。外資系大手製薬会社にて、生産技術・品質管理などに携わりながら現場改善を実践し、安全性・品質・生産性向上に大きな成果を上げた。日本のモノづくりを支える多くの中小企業に5Sを広めるべく、2009年にふくだ5S実践舎を設立。製造業・サービス業・教育機関など多業種にわたって、現場改善・生産管理等の分野で指導実績があるほか、セミナー講師としても活躍している。



WEB申込みの方法

令和5年度開講コースから、原則、WEB申込みとさせていただきます。
 中小企業大学校のWEB申込みで、研修申込みの簡略化や受講履歴などの確認ができます。

こんなメリットがあります！

- 書類記入が不要。また、初回申込み時にWEB企業IDをご登録いただくと、次回ログインから会社情報などが自動で入力されます。→下記「初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方」をご覧ください。
- 過去の申込履歴をご覧いただけます。(申込日・申込コース・受講者情報など)

- 1 受講する大学校のトップページ下部にある「受講お申込み」をクリックし、開いた画面の「Web申込み」をクリックします。
 ※各研修の詳細からも「Web申込み」を行うことができます。



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

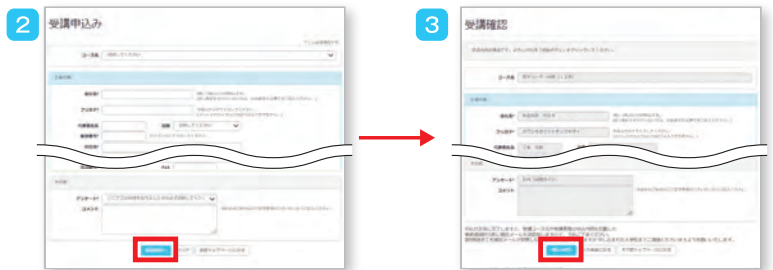
- ①「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず、「コース名」から順にご入力ください。
- ②「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」を選択します。(登録を希望されない場合は「否」を選択)



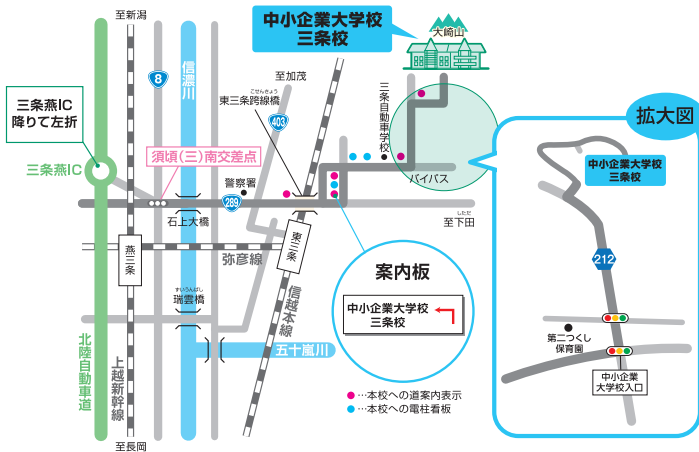
※初回お申込み完了後、ご登録されたe-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。

- 2 お申込み情報を入力し、「確認画面へ」をクリック。
- 3 内容をご確認いただき、正しければ「申込み実行」をクリックします。
- 4 申込み処理完了後、確認メールが送信されます。(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

※WEB企業IDを登録された方は、確認メールに従いパスワード設定を行ってください。



◆会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三條燕インター」……………7.4km(約25分)
 - 国道8号線「須頃(三)南交差点」……………7.1km(約25分)
- ※国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」……………7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」……………3.8km(タクシー約10分)

注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を1社2名までに調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講申込みにおける個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先及び担当講師を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合、及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業 種	資 本 金	従 業 員 数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
 (※) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆研修の申込み方法

三條校ウェブサイトからお申込みください。
<https://www.smrj.go.jp/institute/sanjyo/index.html>



◆宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、お電話またはWEB申込みの入寮申込欄に必要事項をご入力の上、お申込みください。お問い合わせフォームからも申込みできます。
 施設/宿泊室のほか、談話室・浴室・図書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。
 寮 費/1泊朝食サービス付2,500円(税込)
 ※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。
 食 事/昼、夕食合わせて1,300円程度
 駐車場/無料(100台収容可能)

◆受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様宛てに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。
 ※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三條校 研修担当

〒955-0025 新潟県三條市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



この印刷物は「グリーン購入法」に適合した再生紙を使用しています。